守谷市令和5年度部活動の運営方針について

4月1日から

①活動時間の上限の遵守（各学校部活動の運営方針に沿って）

平日2時間×4日 休日3時間×1日 合計11時間

※ これまでの「程度」という表現では、なかなか徹底ができなかったことから、「上限」という文言が使われるとともに、公表ということにつながっています。

②イレギュラーな週の対応

- ・4月15日（土）・16日（日）…15日は午前中、授業参観があるが、通常の土日と同様の対応をとる
- ・4月24日（月）の振休…24（月）の時間を、23日（日）に行うことも可。
- ・5月1日（月）からの週…週で活動時間の11時間を上限とする。

③朝練について

- ・原則禁止です。
- ・特例として、大会等の3週間前であり、放課後のみの活動では施設を使用できない「体育館を使用する部活動」のみ、上限2時間を遵守し、朝練習を可とする。
- ・特設の部活動（陸上等）について、朝練を実施する場合、その時間も1日の活動時間として加算される。その時間の合計は、平日2時間・休日3時間を限度とする。

※①～③のイレギュラーな週の対応について、他のケースが出た場合は、学校長に必ず相談する。

※夏休みなど、長期休業中については、基本的に、平日2時間、休日3時間、計11時間の活動時間の上限を遵守するが、週の中での変更を可とする方向で検討する。